

CPD単位 申請中
CPDSユニット 7.0

島 建 技 第 8 0 号
平成28年7月12日

関 係 各 位

公益財団法人島根県建設技術センター理事長
[公 印 省 略]

平成28年度 第11回土木技術講習会の開催について

当センターの運営につきましては、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

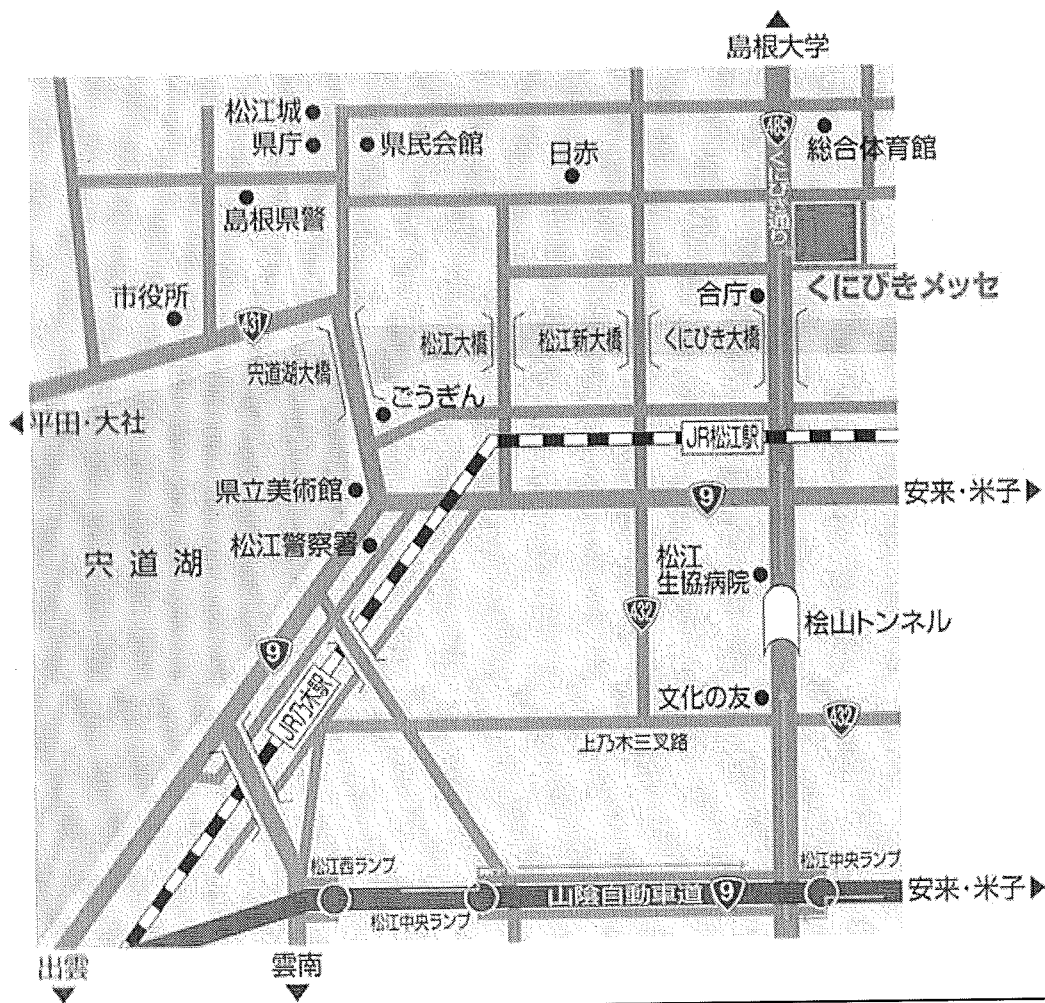
さて、当センターでは、建設工事における技術水準の向上を図るため、建設技術に関する専門研修を行っているところですが、このたび下記のとおり講習会を開催することといたしました。

つきましては、受講希望の方がおられましたら、申込書を提出いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成28年8月26日(金) 9:00～16:30(受付8:30～)
2. 場 所 くにびきメッセ 501会議室 (松江市学園南1丁目2-1)
3. 主 催 公益財団法人島根県建設技術センター
4. 後 援 島根県土木施工管理技士会
5. 日 程 及 び 内 容 『鋼橋の維持補修』
詳細は別紙のとおり
プログラムは予定です。講師・時間等が変更となる場合もあります。
6. 受 講 対 象 者 県・市町村職員、建設業技術者・コンサルタント技術者
7. 申 込 書 の 提 出 期 限 平成28年8月4日(木) [Eメール可、FAX可、郵便物可]
※申込書様式(ワード版)は、(公財)島根県建設技術センターホームページから
入手できます。
8. 受 講 者 定 員 90名(変更する場合があります)
なお、申込者多数の場合は、提出期限までに申し込みされた受講者の中から、
申込書に記入されている各所属の優先順位を考慮して受講者を決定しますので、
優先順位をお確かめの上、受講者氏名を記入してください。

9. 受講者の決定 受講の可否については、8月9日(火)16時までに FAX にてお知らせします。
 FAXが届かない場合は、お手数ですが、ご連絡ください。
 受講可の場合は、受講料の入金手続きを行ってください。
 入金が確認された方には、受講者決定通知書を FAX します。
10. 受講の取消 受講の取消をされる場合は、7. 申込書の提出期限までにご連絡ください。
11. 受講料 3,780円(税込)
 受講料は受講可否の FAX に記載された口座宛てにご入金ください。
12. 携行品 受講者決定通知書、筆記用具
13. この講習会は CPD および CPDS プログラムに登録しています。
 CPD単位【申請中】 CPDSユニット【7.0】
14. 駐車場が限られておりますので、公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ先

〒690-0012 松江市古志原 4-1-1 (公財)島根県建設技術センター 業務部:森本正夫
 TEL(0852)21-9918 FAX(0852)21-9938 E-mail:skengi-k3@sctc.or.jp

平成28年度 第11回土木技術講習会

『鋼橋の維持補修』

日時：平成28年8月26日(金) 9:00～16:30

場所：くにびきメッセ 501会議室 (松江市学園南1丁目2-1)

主催：(公財) 島根県建設技術センター

後援：島根県土木施工管理技士会

講師：(一社) 日本橋梁建設協会、(一社) 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会

スケジュール及び内容

時間	項目	内容	講師
9:00～ 9:10	開会挨拶	開会挨拶及び講師紹介	建設技術センター
9:10～ 10:30	保全工事における 基本工種と留意点	・保全工事の重要度がますます高くなってきている現在、支承取換工事を例に一連の施工の流れ、必要な機材、施工時の留意点を説明する。	(一社) 日本橋梁建設協会 保全委員会 保全第2部会 部会長 亀山 誠司 (瀧上工業(株))
10:40～ 12:00	鋼橋の補修・補強における留意点・損傷事例など	・道路橋の点検が必須となった今、鋼橋の過去の補修事例より、補修の着目ポイントを説明。 ・工事経験から、施工に関する留意点、補修・補強工事の施工管理のツボなどを説明する。	(一社) 日本橋梁建設協会 保全委員会 保全第2部会 部会長 亀山 誠司 (瀧上工業(株))
12:00～ 13:00	昼食休憩		
13:00～ 14:30	鋼橋の維持管理に配慮した設計施工の留意点	・道路橋示方書で新設時の橋梁設計時にも維持管理への配慮が必須となりました。劣化損傷事例を紹介するとともに維持管理面から設計施工時に必要な事項を説明する。	(一社) 日本橋梁建設協会 保全委員会 保全第2部会 副部会長 道下 誠司 (株)名村造船所
14:40～ 16:10	鋼橋塗装の現状と 長寿命化の手立て	・塗料、塗装系の構成と品質の説明 ・鋼道路橋防食便覧の塗装編の説明 ・補修や長寿命化の手立てとなる新技術の説明	(一社) 日本橋梁・ 鋼構造物塗装技術協会 技術主幹 中野 正
16:10～ 16:30	質疑応答 アンケート記入	質疑応答・アンケートの記入・閉会	建設技術センター

携行品：受講決定通知書、筆記用具 その他



第 1 1 回土木技術講習会受講申込書 『鋼橋の維持補修』

平成 年 月 日

公益財団法人島根県建設技術センター理事長様

郵便番号：
所在地：
会社名：
担当者名：
T E L : () —
F A X : () —

講習名：平成28年度 第11回土木技術講習会
日程：平成28年8月26日（金）（締切 8月4日（木））
申込者

優先 順位	ふりがな 受講申込者氏名	職 種 (技術・事務等)	経験年数	備 考	受講可否 (センター記入)
1					
2					
3					
4					

希望者多数の場合は、優先順位の高い順で受付をしますので、下位の方は受講できないことがあります。

申込先：(公財) 島根県建設技術センター 業務部 (TEL 0852-21-9918)
(FAX 0852-21-9938)
(メール skengi-k3@sctc.or.jp)

センター記入欄

受 付

受 講 料 金

円